

2025

SUPER FORMULA LIGHTS
RACE REPORT

Rd.1-2-3	SUZUKA CIRCUIT	》》》》》》》》》》	MAR 08-09
Rd.4-5	AUTOPOLIS	》》》》》》》》》》	MAY 17-18
Rd.7-8-9	OKAYAMA	》》》》》》》》》》	JUN 21-22
Rd.10-11-12/6	Sportsland SUGO	》》》》》》》》》》	AUG 30-31
Rd.13-14-15	FUJI SPEEDWAY	》》》》》》》》》》	SEP 06-07
Rd.16-17-18	MOBILITY RESORT MOTEGI	》》》》》》》》》》	NOV 29-30

GO SUGO



TOM'S

Rd.10-11-12/6 Sportsland SUGO 8.29_[fri] - 31_[sun]

circuit スポーツランドSUGO (宮城県村田町)

weather **sat** 曇りのち晴れ **sun** 曇りspectators 1800人 (**fri** 400人 **sat** 700人 **sun** 700人)

2025 年全日本スーパーフォーミュラ・ライツ選手権 Round10・11・12に加えて、順延となっていた Round6を含めた4レースが、8月29日(金)・8月30日(土)・8月31日(日)にスポーツランド SUGO で行われた。佐野雄城は4戦すべてで2位表彰台を獲得し、小林利徠斗はRound10・12で3位表彰台を獲得した。古谷悠河も少ないチャンスをものにしてRound11・6で3位表彰台を獲得。エステバン・マッソンは初のSUGOに悪戦苦闘しながらも、ライバルを追い抜くシーンもみせ、Round12で今大会中最上位となる4位に入った。

モビリティ中京 TOM'S TGR-DC SFL

35 YUKI SANO
Driver 佐野 雄城

Rd.10		Rd.11		Rd.12		Rd.6	
予選	3位	予選	2位	予選	2位	予選	2位
決勝	2位	決勝	2位	決勝	2位	決勝	2位
予選タイム	P3/1'12.893	予選タイム	P2/1'12.854	予選タイム	P2/1'13.854	予選タイム	P2/1'13.903
決勝タイム	P2/1'14.295	決勝タイム	P2/1'14.016 Fastest Lap	決勝タイム	P2/1'13.854	決勝タイム	P2/1'13.903 Fastest Lap

PONOS Racing TOM'S TGR-DC SFL

36 ESTEBAN MASSON
Driver エステバン・マッソン

Rd.10		Rd.11		Rd.12		Rd.6	
予選	6位	予選	4位	予選	5位	予選	13位
決勝	5位	決勝	DNF	決勝	4位	決勝	7位
予選タイム	P6/1'13.065	予選タイム	P4/1'12.915	予選タイム	P4/1'14.057	予選タイム	P7/1'14.572
決勝タイム	P5/1'14.540	決勝タイム	DNF	決勝タイム	P4/1'14.057	決勝タイム	P7/1'14.572

Deloitte. HTP TOM'S 320

37 YUGA FURUTANI
Driver 古谷 悠河

Rd.10		Rd.11		Rd.12		Rd.6	
予選	7位	予選	6位	予選	9位	予選	3位
決勝	9位	決勝	3位	決勝	7位	決勝	3位
予選タイム	P7/1'13.109	予選タイム	P6/1'13.078	予選タイム	P7/1'14.473	予選タイム	P3/1'14.276
決勝タイム	P9/1'14.912	決勝タイム	P3/1'14.530	決勝タイム	P7/1'14.473	決勝タイム	P3/1'14.276

モビリティ中京 TOM'S TGR-DC SFL

38 RIKUTO KOBAYASHI
Driver 小林 利徠斗

Rd.10		Rd.11		Rd.12		Rd.6	
予選	5位	予選	7位	予選	3位	予選	4位
決勝	3位	決勝	4位	決勝	3位	決勝	5位
予選タイム	P5/1'13.014	予選タイム	P7/1'13.128	予選タイム	P3/1'14.462	予選タイム	P5/1'14.377
決勝タイム	P3/1'14.462	決勝タイム	P4/1'14.462	決勝タイム	P3/1'14.148	決勝タイム	P5/1'14.377

QUALIFYING



**予選1回目でライバルに先行されるが、
2回目のセッションで各ドライバーが挽回。
佐野が2番グリッドを獲得する。**

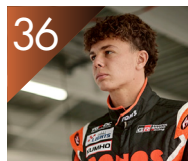
今大会は当初予定されていた3戦に加えて、5月のオートポリス大会で悪天候により順延となっていたRound6も追加され、合計4レースが行われた。それに伴い木曜日から練習走行が始まり、公式予選は29日(金)午後に実施された。決勝は30日(土)に2レース、31日(日)に2レースが実施される変則スケジュールとなった。

練習走行の1セッション目からライバルが先行する展開となり、予選になっても勢力図は変わらず。Round10の予選では佐野の3番手が最上位となり、小林が5番手、マッソンが6番手、古谷が7番手となった。

10分のインターバルを経て実施されたRound11の予選では、0.001秒単位で順位が変わる僅差の戦いとなったなか、佐野がRound10の予選同様の速さをみせて2番グリッドを奪取。さらにマッソンもタイムを更新し4番手につけた。古谷も順位を上げて6番手タイムを記録したが、小林は流れを掴むことができず7番手となった。

35  **決勝は周回数もあるので、うまく合わせ込んで逆転したいです。**
ドライバー 佐野 雄城

走り始めからライバルの調子が良さそうで、速さがある感だったので、どうすれば差を縮められるのか、予選に向けて考えていました。自分のフィーリングとしては良くなった一方で、相手も同じようにタイムを上げてきたので、最終的に差は縮まりませんでした。

36  **すごく僅差の予選で、満足いく結果を得られなかった。**
ドライバー エステバン・マッソン

正直、望んだ結果を予選で得ることはできなかった。僕自身SUGOが初走行ということもあるけど、今週は走り始めから苦労しているところがあった。タイム差がものすごく接近しているから、少しの差で順位が変わる。そこで上にいけなかったのは悔しい。

37  **あと0.1~0.2秒縮めたいですが、それを見つけられていないです。**
ドライバー 古谷 悠河

最初のセッションではTOM'Sのなかでは上位につけていましたが、セッションが進むにつれて差が開く状況でした。いろいろ見直して予選に臨んだ結果、今週のなかでは良い状態にもっていましたが、ライバルとの差が大きすぎました。

38  **感触は悪くないのですが、周りと比べてタイムが良くない。**
ドライバー 小林 利徠斗

今週は走り始めから感覚としては悪くないのですが、ライバルたちのタイムと比べると、少し遅いと感じていました。解決ができないまま予選に臨むことになりましたが、少しでも上を目指そうと、他のマシンとは違うセッティングを試してみましたが、うまくいきませんでした。

 チーム監督 山田 淳

決して悪い状況ではありませんが、糸口が見え隠れしている状況です。

SUGOはわりと得意なサーキットですが、ライバルに先行される予選結果となりました。特にセクター1で差がついた印象です。決勝レースは相手も手強いのでどうなるか分かりませんが、おそらく1周目が勝負になると思います。

Rd.10 天候：晴れ／気温：32℃／路面温度：40℃ Rd.11 天候：晴れ／気温：32℃／路面温度：45℃
 Rd.12 天候：曇り／気温：26℃／路面温度：33℃ Rd.6 天候：曇り時々雨／気温：27℃／路面温度：33℃

RACE



**佐野が4レース連続で2位。
 小林と古谷が2レースで
 それぞれ3位表彰台を獲得。**

この週末で最も長い26周で争われたRound10決勝では、スタートで2番手に上がった佐野が終始トップを追走し2位でゴール。同じくスタートで順位を上げた小林が3位に入り、TOM'S勢としては2台が表彰台に上がった。2レース目のRound11(19周)では、4番手スタートのマッソンが好スタートを決めるも、1コーナーでライバルと接触し、マシンにダメージを受けリタイアとなった。この混乱の隙を突いて、6番グリッドからスタートした古谷が3番手に上がった。2番手走行中の佐野はトップに迫る走りをみせるも、あと一歩およばずチェッカーを受けた。

31日(日)のRound12(19周)は、先行するライバルを何とか逆転しようとする佐野が意地をみせるも順位は変わらず2位。小林もスタートからの順位を維持して3位。4レース目となったRound6も大きな順位変動はなくレースが進み、佐野が2位、古谷が3位で表彰台に上がり、小林が5位、マッソンは7位となった。



**トップを追い抜けるだけの
 ペースはありませんでした。**

ドライバー 佐野 雄城

4レースともライバルを追いかける展開でしたが、追い抜くまでのペースはありませんでした。そうすると次戦の富士では予選が大事になってくると思っています。予選で速さを出せるように、しっかり準備をしていきたいと思っています。



**次戦の富士では予選から
 良い走りをしたい。**

ドライバー エステバン・マッソン

土曜日のRound11で接触してリタイアしたことで、日曜日のRound6は最後尾からのスタートになってしまった。レース内容としてはポジティブな部分もあったが、特にSUGOは追い抜きが難しいコースの為、スタート順位と1周目が非常に重要。富士では予選から良い位置を掴めるようにしたい。



**3番手に上がってから
 ペースが足りないのが課題でした。**

ドライバー 古谷 悠河

Round11ではスタートでうまく順位を上げて3位になれましたが、その後のペースが苦しかったです。Round6も同様で、トップに対してペースが足りない状況でした。それでも自分自身としては良くなっているの、この流れを富士大会にも繋げたいです。



まずは各レースのデータを見直す必要があります。

ドライバー 小林 利徠斗

最初のレースは苦戦しましたが、日曜日にかけてクルマのセットアップが進んで、だいぶ乗りやすくなりました。ただ、トップ2に比べると足りていないところがあります。今大会で起きたことをしっかりと見直して、次戦に臨みたいです。



チーム監督 山田 淳

収穫もあり、課題も明確になったSUGOでの4レースでした。

全体を振り返ると、予選でライバルの前に出ることができていれば、決勝も優位に進められたと思います。今回の4レースで得るものもあったので、しっかりと整理して、次回の富士大会では予選で前に出られて、レースでも速いクルマを作っていきたいです。

TOM'S



Deloitte.

PONOS

トヨタモビリティ中京

KUO GROUP



坪井工業



損保ジャパン

東京アーバンコンサルティング

広島トヨペット
HIROSHIMA TOYOPET TECHNICA

HTP Racing

バンテリン

ヴェルネ

LAC

トヨタカローラ静岡

EDIFICE
CASIO

S&D
TAMA GROUP

GR TOYOTA GAZOO racing

TGR-DC
TGR Driver Challenge Program

TGR-D

MOTUL

ENKEI

ThreeBond

PFC
RACING

KUMHO